



### ● 第14回市民公開講座 骨髄移植を知ろう が開催されました。

7月13日(土)、青森市青森市民ホールにおいて、第14回市民公開講座「骨髄移植を知ろう」が開催されました。

今回は、青森県における骨髄提供が100例目に到達したことを記念して、ドナー体験者とそのご家族30名が参加する特別な大会となりました。県内の骨髄ドナー登録者数は、かつて全国最下位でしたが、4月には人口当たりの登録者数が全国平均を上回るということも重なり、公開講座実行委員会のスタッフも特別な高揚感を持って開催準備に努めました。

当日は、青森県立中央病院の吉田茂昭病院長の講演、骨髄バンク登録説明員の佐藤孝治さんによる骨髄提供についての説明のあと、ドナー経験者やご家族が登壇し、ATV青森テレビ今泉キャスターの進行で、朗読と対談形式でそれぞれの体験や思いを語ってくれました。

自分の娘と同年齢の患者に提供したことをしみじみ語る方、「提供後に患者から届いた手紙が宝物になった」という方、2回も提供した方、また、「最初は許すものかと思った」というドナーの母親など、いろんなエピソードが語られました。皆さんに共通していたのは、「顔は見えないが、誰かを救えた喜びで胸一杯。人の役に立つ機会に恵まれ感謝」という言葉。ドナーの皆さんから出た感謝の言葉に、患者・家族として頭の下がる思いでした。

この模様は、ATV・青森テレビで9月28日(土)午前10時30分に放送されることになりました。



### ● 交流しました

市民公開講座の終了後は、会場を「わいん倶楽部」に移して、全国的にも稀なドナーと患者が一堂に会する懇親会が行われました。

県病血液内科久保部長のご挨拶の後、参加されたドナー一人一人にまろまろから感謝状を贈呈しました。感謝状は、骨髄提供後、患者さんからの手紙を受け取っていないドナーさんもおられることから、患者・家族の会として感謝の気持ちをお伝えしたものです。

その後、移植体験者の前田深雪さんや青森県ドナー登録協会を創設した前田基行会長らのお話を交え、各テーブルでのドナーと患者・医療スタッフとの交流は会場の時間ぎりぎりまで続きました。

おしまいは恒例のまろまろの歌を一堂で合唱。なんと！県病吉田病院長の飛び入りピアノ伴奏というおまけ付きでした。



### ● ミニ金魚ねぶた教室

7月31日(水)県病8階食堂をお借りして、ミニ金魚ねぶた教室を開きました。

夏祭りシーズンを迎え、入院中の患者さんに、ほんの少し祭り気分をお裾分けしようと、初めて企画しました。

金魚ねぶたは折り紙を使ってつくるミニサイズで、ご参加の皆さんは上手に折って、かわいいミニ金魚ねぶたを完成させていました。



# ● まろまろからのいろいろなお知らせ

## ● 『まろまろ』新運営委員の紹介 (H25年7月～27年6月)

**代表** 山本 俊二  
**副代表** 高坂 行成  
成田 昭一

### ○ 学習会・相談活動担当

小笠原 佳子  
高坂 行成  
小友 克彦 (かわら版兼務)

### ○ 会報・情報提供活動担当

山本 俊二  
村木 由起子  
葛西 祐司

### ○ レクリエーション・ボランティア活動担当

成田 昭一  
佐藤 孝治  
島見 チサ子  
三上 綾子  
佐藤 ツヨ子



公開講座休憩の一コマ

### ○ 会計担当

前田 深雪

### ○ 監事

長尾 浩吉  
須藤 美由紀

### ○ 事務局

工藤 愛 (血液内科外来)

— どうぞよろしくお願いいたします —

## ● H25年度『まろまろ』総会が開催

血液疾患と歩む患者・家族の会まろまろが発足して、8年目となりました。

平成25年7月現在の会員数は、正会員95名、サポーター会員(医療スタッフなど)39名の合わせて134名。昨年より正会員が2名減って、サポーター会員が3名増えています。

今後とも、まろまろの活動を持続的に、そして会のめざすところである「あとから来る患者さんたちへの協力活動」を進めていくためには、これからも入院中の方々への声かけなど、周知の活動を続けていくことが大切だと考えています。

7月13日に青森市民ホールで開催された総会では、昨年度の活動報告と今年度の活動計画について、6月にお送りした原案どおり承認をいただきました。

◇新役員(平成25年7月～27年6月)を選任しました。(左に記載のとおりです。)

## ◇ ご寄付いただきました

**青森フラ協会 様 金50,000円**

青森フラ協会(事務局:木村邦子様)主催で6月30日に開催された、骨髄バンク支援及び東日本大震災支援キャンペーン「あおもりチャリティ・フラ・ショー」の募金から、ご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。<( )>

## ● 募金のお願い

ロビーチェア寄贈計画の第2弾進行中です。

まろまろの定例談話会や行事の際に、募金を受け付けています。 **現在 56,299円**

趣旨にご賛同の方のご協力をお願いします。

## ● 平成25年度(25年7月～26年6月)会費納入のお願い

年会費は、年度内にまろまろの行事にご参加の際などに納入してください。

口座振込をご利用の場合は、下記の口座をお願いします。

なお、年度後半(1月～6月)から新しく加入された方については、翌年度分からとなります。

**郵便貯金口座** 記号18450 番号 4786101

口座名:血液疾患と歩む患者・家族の会 まろまろ

**銀行口座**

青森銀行八重田支店 NO.3033241

口座名:血液疾患と歩む患者・家族の会 まろまろ 代表 山本俊二

●市民公開講座 ー第15回 骨髄移植を知ろうー

with 青森山田中学高等学校吹奏楽研究会  
「いのちのリレーコンサート」

と き : 11月9日(土)13:00~16:00

ところ : 弘前大学 創立50周年記念会館

第1部 健康な生活を維持する食事、治療中の食事の工夫について

第2部 ドナー経験者と移植患者の体験談など

ー 送迎バス等の情報については、あらためてお知らせします ー

アンケート協力をお願い

患者ご本人会員の皆様に、「青森県がん・生活習慣病対策課」からのアンケートを同封していますので、ご協力願います。

ご記入の上、同封の封筒でご返送ください。

骨髄バンク情報 (H25年7月末現在)

	全 国	青森県
患者登録者数	1,500人	16人
ドナー登録者数	434,071人	4,744人
対象人口千人あたり	7.22人	7.41人(19位)

ー 資料 : (財)骨髄移植推進財団 ー



9月28日(土)  
午前10時30分~  
ATV 青森テレビ

第14回市民公開講座の様子が、ATVの特別番組で放映されます。どうぞご覧ください。



♪♪♪♪♪ リレーエッセイ ♪♪♪♪♪ **第7走者 高坂行成さん(会員)**

飛内さん、ありがとうございます。第七走者としてバトン受け取りました。

4西無菌室で生まれて6歳になった55歳の長〜い話の高坂です。

(バス遠足でいつも記憶無くしてゴメンなさい)

ハワイの事覚えていたのですね、私ぐらいでしょうか、無菌室で遊んでいたのは?

病気になる前から、フライトシュミレーションをやってみたくて、入院して時間が出来たらその事を思い出して、ネットでソフトと操縦桿を探して手に入れました。いろんなシチュエーションがあって、その中にワイキキビーチがあり、その時は水上機で海に着水して海からワイキキビーチを見たりしていました。

看護師さんが来るたび、「今、空飛んでるから」と言っては笑わせていたように思います。

移植する前の無菌室だったので、苦しいこともなくどうやって時間を潰そうと遊びの事ばかり考えていました。それもパソコンや操縦桿の持ち込みを許されたおかげです。

移植の時はそんな余裕は全く無く、パソコンを開くことも無かったように思います。

「味覚障害や、口内炎などが出てご飯を食べるのが辛いときは、うどんにしてみたら?」とかいろいろ提案してもらって、何とか食べようと思い、味がわからなくても口に入れていました。

退院して一年後に熱を出して、再入院しました。その入院する時に処置室で点滴を受けていた時に、以前8階で見たことのある看護師さんに「熱が出るって言う事は、白血球が頑張っているのよ」と言われたときに、「あ、やっと骨髄が私の事を認めてくれたのだ」と思った瞬間、いろんな場面が頭を巡って「がんばれ骨髄君」と言う物語を書きました。

登場人物?は、はくちゃん(白血球)けんちゃん(血小板)やガンマねえさん、特殊部隊Cチーム(当時の8西での担当チームがCチームでした)

その時のCチームの方に次をお願いしようかなと思いましたが、

この「がんばれ骨髄君」に私のイメージ通りにイラストを描いてくれた、須藤美由紀さんにバトンタッチ。そんな幸せ〜な2011年夏の出来事でした・・・。

# ● 恒例 バス遠足のお知らせ

会員以外の方も歓迎です！！

みなさ～ん ぜひ参加してください

◇ と き

平成25年10月19日（土）

◇ ところ

五所川原市の窯場「津軽金山焼」

◇ について

県立中央病院をバスで出発。青森市古川（まちなか温泉前）を經由。到着後は、焼き物の作品見学やお買い物（^\_^）vのあと、陶芸教室（手捻り）、ピザ作り教室、陶のストラップ作り教室などを体験。

お昼は、恒例のバーベキューです。

満腹になったら、わいわい談笑しながら帰りましょう。



出発	(乗車)	到着	五所川原市	バーベキュー	出発 (下車)	到着
県病	古川		「津軽金山焼」		古川	県病
9:00	9:20	10:30	(見学・体験教室)	(12:00～14:00)	14:30	15:40 16:00

◇ 参加費（当日徴収）

おとな¥4,000 こども（小中高生）¥2,000

※ 参加費には、バス代、バーベキュー・飲み物代金、体験教室料金を含みます。

事情によりキャンセルされる場合はお早めに。10月16日以降は材料などを仕入れますので、実費分をご負担願うこともあります。

◇ 申込方法

- ・ 参加者のお名前、乗車場所、参加したい体験教室を、**同封のハガキ**でお知らせください。
- ・ 会員以外の方のお試し参加も歓迎します。
- ・ 準備の都合上、**10月7日までに投函**してください。

お問合せは、090-3019-1540(レク担当：成田)または090-9634-6703(山本)まで。

血液疾患と歩む患者・家族の会 まろまろ

<事務局連絡先> 青森県立中央病院 血液内科 外来  
TEL 017-726-8141 FAX 017-726-8083  
〒030-8553 青森県青森市東造道2-1-1



県病HP <http://www.aomori-kenbyo.jp/ketsueki>  
ブログ <http://maromaroaomori.cocolog-nifty.com>  
Twitter [http://twitter.com/maromaro\\_aomori](http://twitter.com/maromaro_aomori)

